

事業前



大正初期の納屋橋



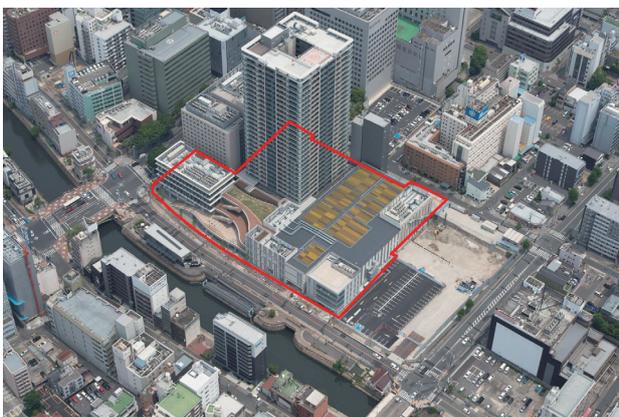
なやばし  
納屋橋東地区／愛知県名古屋市

納屋橋東地区は、名古屋駅と栄駅の中間にあり、名古屋市のメインストリートである広小路通と都心の貴重な水辺空間である堀川が交差する「納屋橋」の南東角に位置します。かつては商業・娯楽の中心として繁栄しましたが、人の流れの変化に伴い、にぎわいが失われていきました。

再開発事業の始まりは昭和 63 年までさかのぼり、バブル崩壊やリーマンショックの影響で、2 度の事業中断を余儀なくされました。

その後、平成 22 年 10 月に市街地再開発準備組合から U R へ事業コーディネート の要請があり、地域実需に見合った事業計画への見直しや、事業協力者の公募を実施しました。結果、事業は再び動き出し、今年 6 月に無事竣工を迎え、「テラッセ納屋橋」へと生まれ変わりました。

タイムトリップ



事業後

〈地区概要〉	
所在地	… 名古屋市中区栄一丁目 212 番他
施行面積	… 約 1.3 ha
事業期間	… H 26・45・29 (組合設立以降)
建築物	… R C 造 29 階建他計 4 棟
施行者	… 納屋橋東地区市街地再開発組合

現在の納屋橋と「テラッセ納屋橋」

